

国債売現先（国債補完供給）の実施条件の緩和について

日本銀行では、金融調節の一層の円滑化を図るとともに、国債および資金決済の円滑確保にも資するとの観点から、本日から2008年9月19日までの間、国債売現先（国債補完供給）の実施条件を下記のとおり緩和することとしましたのでお知らせします。

記

（1）実施要件

これまでの取り扱い	本日から9月19日までの取り扱い
原則として、1銘柄につき <u>3先以上</u> からオファーの実施の希望を受けた場合	原則として、1銘柄につき <u>1先以上</u> からオファーの実施の希望を受けた場合

（2）オファー実施希望受付時間の延長

これまでの取り扱い	本日から9月19日までの取り扱い
午前9時～午前11時30分	午前9時～午後1時

（参考）スタート日のタイム・スケジュール^{（注1）}

	これまでの取り扱い	本日から9月19日までの取り扱い
オファー実施希望受付時間	午前9時～午前11時30分	午前9時～午後1時
オファー	午後1時	午後2時
応募締切	午後1時45分	午後2時30分
オファーバック	午後2時頃	午後2時45分頃
決済	午後2時頃～午後3時30分 ^{（注2）}	午後2時45分頃～午後4時 ^{（注2）}

（注1）エンド日（再売却にかかるエンド決済を含みます）のタイム・スケジュール（原則として、午前9時～午後3時30分^{（注2）}までに、国債売買OKサインを入力）は、変更ありません。

（注2）日銀ネット国債系の延長日には、延長分だけ後ずれします。

(3) 1 回のオファー当たりの対象先別の応札上限額

	これまでの取り扱い	本日から 9 月 19 日までの取り扱い
応札総額の上限	売却予定総額の 5 0 %	売却予定総額の 1 0 0 %
銘柄別の応札上限	銘柄別の売却上限額の 5 0 %	銘柄別の売却上限額の 1 0 0 %

以 上

< 本件照会先 >

金融市場局 金沢 (03-3277-1284)